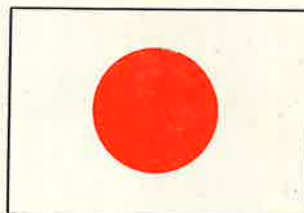


広報 たかもり



発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]



とじておくと役立ちます

第185号
昭和50年

11月1日

人口

—11月30日現在—

人口 10,003人 男…4,838人
女…5,765人
世帯数 ……2,627
転入 19 出生 7
転出 31 死亡 8

除夜の鐘とともに昭和五十年、うさぎ年の幕あけです。
ことわざに「一年の計は元旦にあり」とありました。一日は国民の祝日のトップで、制定の由来は「国民自身が新しい希望と決意をもって新しい年の初めを祝う日」とあります。
新年は、人心を一新する契機となつてこそ意義があるわけですから、ただお正月を祝うというだけでなく、将来を考え新しい年の生活計画をたてて、希望の出発点としたいものです。

一年の計は元旦に

日曜
在宅医

▷1月5日 本田医院 上町 ②0016
▷1月12日 藤本医院 下田 ⑦0020
▷1月19日 後藤医院 中松 ⑦0019
▷1月26日 平田医院 旭通 ②0216

新年おめでとうございませう。
▽住民の意志が町政に反映する血の通いあった政治をめざす▽町内の全道路の改良・舗装の早期実現

池田 富平 61歳
建設業
＜厚生委員＞

安藤 良一 51歳
農林業
＜経済委員＞

荒牧 七郎 66歳
医師
＜総務委員＞

おめでとうございませう。
▽健全な町財政の堅持。経費の節約、各種事業の緊急を再検討し、水道、教育費等に備える▽道路の整備拡充、鉄道、休暇村完成後の効果ある町振興の確立をはかる。

池田 富平 61歳
建設業
＜厚生委員＞

安藤 良一 51歳
農林業
＜経済委員＞

荒牧 七郎 66歳
医師
＜総務委員＞

新年おめでとうございませう。
▽農家所得の向上が商工業の発展につながるため、本年は地域に適合した農業政策の推進、南郷の自然環境を生かした観光開発に取り組み、町民福祉の充実に努めたい。

甲斐 一誠 56歳
農業
＜副議長＞

宇藤 幸喜 50歳
製菓業
＜総務委員＞

岩下 守 64歳
農林業
＜経済委員＞

▽公共土木事業に対する地元負担金の撤廃に努める。

甲斐 一誠 56歳
農業
＜副議長＞

宇藤 幸喜 50歳
製菓業
＜総務委員＞

岩下 守 64歳
農林業
＜経済委員＞

新年おめでとうございませう。
▽国の施策にそった農林業の近代化経営▽生活につながる道路網の整備▽国民休暇村の早期実現。

桐原 清保 65歳
森農林業
＜厚生委員＞

甲斐 一誠 56歳
農業
＜副議長＞

宇藤 幸喜 50歳
製菓業
＜総務委員＞

岩下 守 64歳
農林業
＜経済委員＞

おめでとうございませう。
▽和を中心とした民意の反映する行政に努めたい▽山東部の道路開発に力を入れた。▽過疎対策として、本町にふさわしい企業誘致等を考えたい。

桐原 清保 65歳
森農林業
＜厚生委員＞

甲斐 一誠 56歳
農業
＜副議長＞

宇藤 幸喜 50歳
製菓業
＜総務委員＞

岩下 守 64歳
農林業
＜経済委員＞

新年のお喜びを申し上げます。
▽町民の声を町政に反映する▽公私混交を絶対にしない▽町道の整備は無論、農道の開発に力を入れる▽老人福祉、すなわち祖先を尊ぶ誠心のある政治をすすめる。

下田 新 61歳
農業
＜建設委員＞

後藤 幸充 48歳
農業
＜建設委員＞

児玉 光則 48歳
農業
＜総務委員＞

おめでとうございませう。
▽積極的に町民の意志を尊重し、町政に反映させたい。半農、半商の本町を発展させるため、道路網の整備、特に農道改修に力を注ぎたい。町民センターの建設を考えたい。

下田 新 61歳
農業
＜建設委員＞

後藤 幸充 48歳
農業
＜建設委員＞

児玉 光則 48歳
農業
＜総務委員＞

新年のお喜びを申し上げます。
▽町民の意向を議会に反映する。▽議会活動を通じ、議員としての任務を完遂する。

下田 新 61歳
農業
＜建設委員＞

後藤 幸充 48歳
農業
＜建設委員＞

児玉 光則 48歳
農業
＜総務委員＞

新年のお喜びを申し上げます。
▽町民の意向を議会に反映する。▽議会活動を通じ、議員としての任務を完遂する。

下田 新 61歳
農業
＜建設委員＞

後藤 幸充 48歳
農業
＜建設委員＞

児玉 光則 48歳
農業
＜総務委員＞

おめでとうございませう。
▽地域格差の是正をはかり、町民生活の安定と産業基盤の整備を基本柱として推進する▽無水道路部の解消に努めたい。

下田 新 61歳
農業
＜建設委員＞

後藤 幸充 48歳
農業
＜建設委員＞

児玉 光則 48歳
農業
＜総務委員＞

新年のお喜びを申し上げます。
▽町民の意向を議会に反映する。▽議会活動を通じ、議員としての任務を完遂する。

下田 新 61歳
農業
＜建設委員＞

後藤 幸充 48歳
農業
＜建設委員＞

児玉 光則 48歳
農業
＜総務委員＞

昭和五十年の年頭に当たり、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げますと共に、平素からの町政に対する暖かいご支援ご協力に対し、衷心から深く感謝申し上げます。

さて、わが国は今や内政、外交ともに一大転機に立たされております。すなわち、日米協定を基本としながらも、中、ソを始め、産油国間等との外交交渉高度成長から低成長、福祉優先へと大きく流れを変えようとしています。私はこのことを十分心にとめて、これからの町づくりに挺身する所存でございます。

熊日の新生面に「よきことなになに一つなき師走かな」という句がございましたが、昨年は春の氷雪害、夏の集中豪雨、ヨナ害等たび重なる災害を被り、その復旧対策に忙殺されたが、そうした中であって、国鉄高森一高千穂間の延長工事や国道二六五号線（高森峠）の改良工事も順調に進み、さらには宿願の国民休暇村の建設も本決りするなど新たな脚光を浴びて参

力の賜と、職員とともに深く感謝いたしております。ところで、本町は過疎化の傾向にあります。一方では奥阿蘇の静かなたずまいが観光にクローズアップされ、産業構造も大きく変わらうとして

め関係各方面、並びに町民皆様の深いご理解と絶大なご援助ご協力をお願い申し上げます。ごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

高森町長 岩下八束



ます。私は今こそ二十一世紀の布石として自然と開発の調和を図りながら、住みよい豊かな環境づくりに精一杯の努力を傾注いたしたいと決意を新たにいたしております。

このためには、さらに一層町民の皆様との対話を進めながら、町民総参加の行政を進めて参りたいと存じます。

本年は前に申し述べました鉄道の国、国道、国民休暇村等の大事業を始め、新たに策定いたしました昭和五十年度のより五十三年度に参ります町振興計画に基づいて、道路、教育、福祉、観光、生活環境の整備、国、県の高率補助による山村特別開発事業、第二次林業構造改善事業、農道整備事業、高原開発事業などのほか、災害の早期復旧に積極的に取り組んでまいります。どうか本年も町政に対し一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



年頭のご祝詞

高森町議会議長 松田富男



兼ねました関係上、皆様方のご要望にこたえ得なかつたむきもあるかと存じますが、今後共町発展のため議会人として、思想、経済の交流する時代に新しい発想のもと対処してゆきたいと思っております。

旧年より国鉄高森一高千穂線着工、国道二六五号線バイパス工事の一部完成、国民休暇村誘致事業の進展など諸事業に併せて南阿蘇登山道路の着工等もあり、町も新しい胎動に動かし、自然を愛した地域開発に努めてゆかねば

ならぬと存じます。近年、皆様方の行政に対する要望も多く、国の総需要抑制下の財政状況は困難なものであると思われませんが、地方自治の主旨を見極めて新しい年に立ち向かわねばならぬと存じます。

年頭にあたり町発展のため協力とご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸をお祈りして新年のごあいさつといたします。



森 正 六 57歳 業 設 長
河 原 建 委 員 長



山 室 亀 清 48歳 業 農
色 見 農 業
〈建設委員〉



山 村 一 郎 55歳 業 販 賣 調 長
高 森 酒 造 販 賣 員
〈厚 委 員〉



山 村 英 男 44歳 司 法 書 士 補
高 森 司 法 書 士 補
〈総務委員〉

新しい年を迎え皆様のご健康をお祝い申し上げます。五十年度も厳しい町財政が予想されますが、町執行部と一致協力して、国、県、農道、林道の整備拡充に努めたい。

新春のお喜びを申し上げます。町民の切実な声を町政に反映したい。▽新鉄道の開通、休暇村の実現を見越した産業基盤の整備▽福祉問題、環境衛生、交通対策など身近な諸問題の解決に努力する。

町民の切実な声を町政に反映したい。▽新鉄道の開通、休暇村の実現を見越した産業基盤の整備▽福祉問題、環境衛生、交通対策など身近な諸問題の解決に努力する。

町民の切実な声を町政に反映したい。▽新鉄道の開通、休暇村の実現を見越した産業基盤の整備▽福祉問題、環境衛生、交通対策など身近な諸問題の解決に努力する。

贈る光本町へ二つの善意

手編みの肩掛け贈る

昭和の佐藤さん 体の不自由駆使して

高森の昭和に住む佐藤あさかさん(七)から昨年暮れ、本町に手編みの肩掛けやマフラーなど四十枚が寄贈されました。



町に贈られた手編み物の数々

あさかさんは駅通りで電気器具販売業を営む明さん(七)の奥さん。約三十二年前、左足が関節炎にかかり治療を続けていきましたが戦時中の医療品不足で悪化、その後、心療所で切斷するはめとなりました。

図書購入に役立てて

引揚者 連 盟 高森中に13万円寄付

「学校図書購入に役立てて」だとしてこのほど県引揚者連盟高森支部(大西貞夫支部長、四十七人)から高森中学校に十二万九千五百六十円の寄付がありました。同支部は、終戦直後から三十一年来に外地から引揚げて郷里の高森に落ち着いた人たちの集まり。五年前、国から引揚者に特別給付金が交付されたのを機会に、



最新鋭の小型ポンプを配置

第三分団一部へ

本町では、このほど最新型の小型消防ポンプ一台を購入、第三分団一部(井上敬雄部長、十六人)に配置して、矢津田地区の消防力を増強しました。

購入したポンプはB-13級(ト1ハツ)小型動力ポンプ。三十馬力で一分間に約一斗の水を放水でき、価格が六十三万円。これまでのポンプが老朽化して使えなくなっていました。

真新しいポンプを手にした団員たちは、さっそく入式をすませ、近くの川で取り扱いの訓練をしました。

高森の歴史

<22>

執筆 今村俊男

高森城合戦の余聞録

高森の後えいを訪ねて

高森城合戦は薩軍の大勝に終わったが、肥後の諸将みな島津の軍門に降つた中に、三度の戦いに一人孤忠を尽し、阿蘇家の柱石として最後まで奮戦した高森勢の落城は実に光榮あるものといわねばならない。かくして島津の大軍は豊後に進出した。

新撰事蹟通考に「天正十四年冬十月島津義久大起、兵討、大友義統、島津義弘師三万余、衆兵一從三、肥後道一軍、島津家久、為、將一万余兵自日向進、赴、豊後、二十一日壬午義弘至、阿蘇南郷野尻、十二月破、豊後半国」とある。



合戦の場となった柏塚付近

直が娘、柏御前、生年十七歳、美質優艶也、大学が弟山村小学に預けて城外山村が宅に潜み置きしが小学が出て働く間に薩兵彼家に乱入し此娘を奮い、肩にかけて逃行を小学追跡して得ず、長刀にて後より背負いしまま切り倒し、その遺骸をそこに埋めし、柏の森とて今の十里山の辺にあり」と。実に高森城悲劇的一幕である。

高森を敗った薩軍の余勢がいかに大で、高森城が島津にとって一大仇敵であつたかがわかる。

伊予守惟直には一女二男があつたという。長女柏姫、第三郎左エ門惟利、治郎左エ門惟茂である。町の西郊、柏塚に柏姫の墓がある。銘に「柏姫墓天正十四年正月二十三日」と。肥後古城考に「惟

弟惟利、惟茂の行方は如何。高森家は阿蘇家の庶子家といわれる。由来阿蘇氏は惣領(長男)が大宮司となり、他は阿蘇の姓を用いず、坂梨、恵良、波川、岩下家等と同族である。筆者はこれらを探るため、先年、全国各地の高森ゆかりのある所、高森家の後えいと目される人々を訪ねた。

周防、信州、若狭、津軽、磐城、豊後高森と。若狭(福井)津軽(青森)の資料によると惟直の二子惟利は、惟直の死後、武田七兵衛元治に助けられ、肥前に逃れ、若狭に落ちた。けだし若狭は武田氏旧領の縁故あるからであろう。

虎穴に入らず

んば虎子を得ず

(中国)

トラの子をつかまえるのは危険をおかしてトラの穴の中へはいらなければだめだ。それと同じように身の安全をはかってばかりいては大きな利益は得られない。



この計画をさとした班超は部下を集めて「このままでは敵の術中におちいるだけだ。味方はわずかに三十六人だが、先手を打って匈奴の宿舎に夜襲を仕かけよう。虎穴に入らずんば虎子を得ずだ」とはげました。そして班超を先頭にどつと敵の宿舎に攻めこみ、火をつけたので、数百人の匈奴はおどろいて逃げ出し、鄯善の王も降参しました。

中央アジアに面した中国の国境地帯は西域(せいいき)とよばれ、ここには二千年も前に大小の国々がありました。ヨーロッパと中国とを結ぶシルクロードの交通の要地にあたるので、この西域諸国を服属させることは、古来から中国にとって大切な問題でした。

後漢の班超(はんちゆう)はこの西域で活躍した名将で彼の行くところ、どんな困難もたちどころに道が開けるといわれるほどでした。この班超が、わずかに数十人の部下をひきいて、シルクロードのオアシスにある鄯善(ぜんぜん)という国へ使いに行ったとき、鄯善の王は遊牧騎馬民族の匈奴(きよう)と

本知とせ・本知とせ

国民年金保険料 が変わりました

国民年金法の改正により本年一月から保険料が次のとおり改正されました。また、給料額も物価スライド制の実動に伴い大幅に引き上げられました。

皆さんの保険料に未納があればそれが、たとえ一カ月の未納でも年金が受けられなくなる場合もありますので未納がないようお願いいたします。

△改正された一カ月の保険料▽
定額保険料1千円、付加保険料400円。

世帯人員申告 書のご記入を

本町では現在、町内の全世帯を対象に五十年度の世帯人員申告書のご記入をお願いしています。

この申告書は町民税の課税の重要な資料となるもので、申告漏れ、あるいは記載間違いによって正規の申告がなされていない場合は、老齢福祉年金や各種手当等について証明ができなくなる場合があります。ご多忙の折ご迷惑ですが、一月九日まで駐在員さんまで

ご提出下さい。なお、不明な点がありましたら税務課へおたずね下さい。

高森幼稚園の 園児を募集

高森幼稚園(後藤幸子園長)では、五十年度の入園児を募集しています。

△募集人員▽ 三歳児20人、四歳児25人、五歳児30人、五人。

△申込期限▽ 二月二十八日まで。希望者は直接幼稚園にお申し込み下さい。

法定資料の提出 は一月中旬

法定資料といふことをご存知でしょうか。これは法律で税務署に出すように定められている資料のことをいいます。

例えば会社が発行する源泉徴収票や配当所得の調書、不動産譲り受けの対価の支払調書などです。これらの資料は一月末日までは出すようになっていいますので、どうぞお忘れなく。

2月2日は知事 選挙の投票日

二月二日は県知事選挙が行われます。私たちが持っている一票一票が国の政治や行政の方向を決めます。

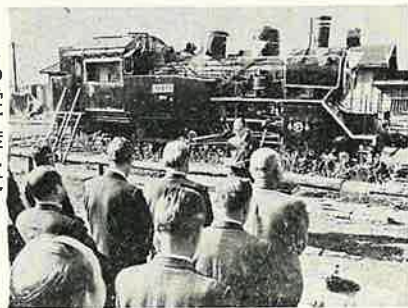
地方自治は住民の意思と責任に

C12型SL永久保存へ 駅前広場で受け渡し式

本町が国鉄から無償で借用するC12型蒸気機関車の受け渡し式は十二月十三日同機関車が据えつけられた高森駅前広場で行われました。

岩下町長、松田町議会議長、篠塚熊鉄局運輸部長、大口高森管理駅長ら約三十人が出席、篠塚部長から岩下町長に目録(機関車一両、三十七ギレール三十枚)が手

◎ことしの成人式は一月十五日畜産センターで行います



SLの受け渡し式

みんながつくる町民のひろば 皇居勤労奉仕団に参加して

高森校區婦人会長 山村文子

当町婦人会で「皇居勤労奉仕」希望の声が起り久しくなりましたが、やっと抽せん、その他の手続きが整い、七月半ば宮内庁から許可証が送付されてまいりました。

団員四十四名(団長、山村文子)十二月十日から十三日までの四日間、皇居と東宮御所の勤労奉仕をいたしました。

落葉降りし御苑の掃き掃除や、スコップを振って桑畑の手入れに、師走の風の中でさへ、汗ばむ程、精一杯働

寄稿

湯の里荘で 幸せな余世

湯の里荘 今村美園

鮮やかな紅葉を楽しみにしていた秋も火山灰で映えることなく過ぎましたが、湯の里荘と隣りあわせの西野宮神社の秋祭りは忘れられぬ楽しいものでした。入所の皆さんと落ち葉の散った境内を掃除したあと、湯の里ホームでは入所歓迎パーティーとお誕生会が盛大に催されたのです。

テーブルには寮母さん方の心のこもったごちそうが山のように並べられました。その中の一つには皆んなで早朝から摘んだヨモギモチもあり、いっそう楽しいものになりました。

長野事務長のごあいさつのあと詩吟、さのさ、安来節とそれぞれのおはが次から次へと飛び出し果ては踊りの輪となって時のたつのも忘れるほどでした。

老人ホームといえ、昔の養老院のイメージが強く、暗い感じを持たれがちですが、決してそうで



暖かく送り出して下さいました近隣の皆様に、心からお礼申し上げます。

奥さま インタビュー

色見山鳥

山諸由美子さん(28)

昨年の一月、八代郡宮原町から色見山鳥の山諸仁昭さん(三三)に嫁がれた山諸由美子さんを自宅にお訪ねしました。

◇まず、本町に住まわれてのご印象から「ずいぶん寒いところですね。阿蘇の冬は厳しいとは聞いていたのですが、想像以上でした。でも、車の騒音がなく、静かなところは気に入っています」

◇「地域の人たちに慣れましたか」「結婚当初はお客様との応対がこわかったのですが、もう慣れました。こちらの人は人柄

今年は葉たばこを拡大

特訓中です」

◇「最後に今年の抱負など」「別にありませんが、さらに葉タバコを手広くやってみたい」と、子供の育児に時間をかけてみたいというこ



なり国なりでいろいろの施策、特に農業を進展させるための施策を進める上で、最も基礎的な資料となるものです。

自衛官の第 三次募集

規律ある団体生活で技術、責任感、根性を身につけることのできる自衛官。いま第三次の募集中です。

資格は十八歳から二十五歳未満の男子。中学卒業程度の学力による簡単な筆記試験、口述試験、身体検査が行われます。

詳しい説明をお聞きになりたい方は役場総務課へお出でください。

した。引き続き、松田議長、佐渡熊本機関区助役らの祝辞があり、甲斐町議会副議長の音頭で乾杯、式を終わりました。

贈られたSLは昭和十五年日立笠戸工場で作られたC12型の241号車。三十四年の風雪で傷ついたボデーもすっかり見違えるほど金ピカにみがき上げられ、一段と力強い雄姿を見せています。すでに機関車の周りにはツツジの花壇や信号機、案内板なども設けられ一般に開放されています。



俳句

高森菜の花句会作品抄

噴煙に初日輝く五岳かな
友を得て心温くもる置炬燵
父在りし日の髻髷と花ハッ手
冬晴れの間を置き返るこだまかな
吾娘よりの歳暮小包ドサと着く
延び延びし虫干し思いたつ小春
神慮かと思える寒さ初詣
初鏡常の如くに衿合す
久々に奉仕の腕章御所もみじ
三殿は堅く閉され冬日射
濃紅葉の御所でお言葉賜はりし
肩越しに初い孫のぞく初鏡

肥後狂句

御神火会例会入選句

暇人が、手彫りの駒で差す将棋
さまりの悪さ、僕の仮病に來る見舞
暇人が、無理イ長風呂染します
さまりの悪さ、空ヲ魚籠視くバスガイド
さまりの悪さ、夜自動機で買うて來た
嫁と張り合う四十腹
姉さんの 口留料は二千元
許せん 事実とすれば総辞職
姉さんの 日記にヤ鍵のかけてある
暇人が 昼寝に來とる閑若クラブ

那須きぬ子

住吉ながえ

内田あや女

松岡のぶ子

桐原 寿

林 久恵

林田 一声

浦塚 南天

岡本 琴司

馬原 馬笑

林田 瑤子

詩

社頭のいちよう

社倉 今泉多美江(82)

一、社頭にそびゆ 大いちょう

その大むかし 種ひとつ

風雪にたえ 年を経て

巖のごとく 苔むしぬ

二、日月をほひ 空を摩し

秋ともなれば 実もふらず

かざるしめなわ おごそかに

三、吉見の森に鎮座する

神の化身の如くなり

あがめまつらん もろともに

ああ御神木 大いちょう

(歌は荒城の月で)

歌

上色見 後藤嘉平(85)

降るよなはいかなるゆえか知らね
どもいのり切なりはやくやめよと

楽天

おめでた おくやみ

出生	(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(生年月日)
森 岩下 幸一	美 保	女	49.11.9		
上 在 佐藤今朝弘	和 弘	男	49.11.7		
昭 和 飯干 平朗	貴 子	女	49.11.30		
下 町 福永 紘喜	澄 男	男	49.12.2		
矢 津田 古閑 一徳	さ ゆり	女	49.11.16		
永 野原 芹口 正八	寿 徳	男	49.11.22		
中 本 健一	司 寿	男	49.12.4		
津 留 野 健	重 延	男	49.11.15		

S49.11.16~49.12.15

(住所)		(遺族)		(続柄)		(死亡者)		(年令)		(死亡年月日)	
下町	村谷	タツ	夫	村谷	初巳	76	49.11.23				
冬野	相馬	繁男	祖母	相馬	カジユ	86	49.11.23				
下町	後藤	シズ	夫	後藤	末志	63	49.12.5				
中	二子	石利一	五男	二子	石清人	25	49.11.16				
河原	後藤	ミチ	夫	後藤	法演	63	49.11.19				
野尻	瀬井	達老	父	瀬井	栄九郎	80	49.11.24				
尾下	野尻	捨喜	父	野尻	益起	86	49.12.15				

ご 寄 付

ありがとうございます

町社会福祉協議会に対して、次の方々から心暖かいご寄付をいただきました。

- 柴田 ふい
古庄 泰子
平田るり子
岩下 扶美
山村ふみ子
△香典返しとして▽
▽野尻、川上の瀬井達老さんから
米九郎さん・80歳ご死去
▽高森、冬野の相馬繁男さんから
(カジュさん・86歳ご死去)
▽高森、下町の村谷光男さんから
(初巳さん・76歳ご死去)
△一般ご寄付として▽
▽色見・西丁の宇藤ハルエさんか
ら。
▽上色見青年団から祭りの演芸に
対する御花を。
▽高森、横町の津留優祐ちゃん(新吾さん二男)から秋祭り相撲の御花を。
▽河原の後藤ミチさんから香典返しとして河原保育園へ。
▽河原の後藤 寒さんから香典返しとして河原保育園へ。